

会議結果報告書

1	会議名	戸別収集実験事業に関する説明会（茅ヶ崎南地区）
2	日時	令和7年1月18日（土）14:00～15:00
3	場所	高砂コミュニティセンター
4	出席者	（資源循環課）森岡課長補佐、八幡主事 （環境事業センター）永島所長補佐 （茅ヶ崎南地区）参加人数：25人
5	内容	<p>資料に基づき、戸別収集実験事業に関する説明会を実施した。主な質問と意見は次のとおりであった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 戸別収集の実施に伴い、衛生環境が良くなるのであれば、戸別収集の実施に賛成であり、悪くなるのであれば、実施しない方が良いと考えている。市は、戸別収集を実施した場合に、衛生環境がどのようになると見越して、実験事業を行うのか。 → 衛生環境についての変化は、実験事業期間中に実施予定のアンケート調査にて、評価していく予定である。 ● 燃やせるごみのステーションに自治会で用意したカラスイケイケがあり、それらはどのような扱いとなるか。 → 実施期間中における燃やせるごみ単独を収集しているステーションにおいては、一時的に廃止となるが、燃やせないごみや資源物を収集していれば、存続する。廃止となる燃やせるごみのステーションに設置されているネットボックス等については、その他のステーションで活用していただくなど、自治会で対応をお願いしたい。 ● 市が実験事業の対象エリアを選定したのに対して、なぜポリバケツ等の配布や補助がないのか。 → ステーションの維持管理においては市からの補助等を行わず、維持管理をしていただいており、実験事業においても補助等を行わず、実施することにご協力いただけるエリアを選定させていただいている。新たにポリバケツなどをご購入いただくことも一つであると思うが、ご自宅にあるポリバケツなどを利用して、鳥獣対策をしていただければよいと考えている。 ● 藤沢市や平塚市の駅前の事業者は、どのようにごみ出しをしているか教えていただきたい。夜中に閉店してごみを出し、翌日夕方に開店準備としてポリバケツを引き上げ、長時間ポリバケツが店前に出続けることを懸念である。 → 藤沢市では、おっしゃられるようにごみ出しがされており、長時間ポリバケツが出されている。本市も藤沢市同様に、出されるのではないかと考えている。平塚市では、事業系ごみの収集を市が行っていないため、ほとんどの事業者が民間の廃棄物処理事業者に処理を委託していると思われる。 ● ポリバケツには蓋がついているが、収集後は蓋を閉めていただけるか。

	<p>→ 収集する前の状態に戻してから、次の場所に移動する予定であるため、蓋を閉める予定である。</p> <p>● 昔から家の前に出しているのだが、ポリバケツ等に入れず、袋そのままでも良いか。</p> <p>→ 可能である。</p> <p>● おもり付きのネットは軽くて使い勝手が良さそうだが、購入するにあたって、市に相談すれば、販売場所の紹介や斡旋販売をしていただけるか。</p> <p>→ そのようなことを行う予定はない。必要に応じで、各自でご用意いただきたい。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--